

## 令和5年度 第2回社会教育委員会議・公民館運営審議会会議録

### 1. 開催日時

令和5年12月8日（金）午後2時00分～午後3時30分

### 2. 開催場所

新井総合コミュニティセンター 2階 大会議室

### 3. 出席した者の氏名

#### (1) 委員

芦野昌代委員、今井敦子委員、大西明委員、桑山宗大委員、小島美子委員、鈴木幸江委員、古川守委員、三井田芳郎委員、渡辺修司委員、渡辺昌子委員

（欠席 岩淺賢治委員、後藤信哉委員、古川郁委員、渡邊安奈委員、渡辺伸一委員）

#### (2) 実行機関

塙田教育長、鴨井生涯学習課長、小林生涯学習課長補佐兼図書館整備室長、上田市史編さん準備室長、佐藤文化振興係長、池田スポーツ振興係長、保坂生涯学習推進係長兼図書館整備係長、福保生涯学習指導員

### 4. 協議事項

#### (1) 会議録署名委員の選任について

#### (2) 令和5年度生涯学習課事業の取組み状況及び令和6年度の事業計画・方向性（案）

について

### 5. 会議資料の名称

・資料1 令和5年度生涯学習課事業の取組み状況及び令和6年度の事業計画・方向性（案）

### 6. 協議内容

#### (1) 会議録署名委員の選任について

名簿順で、桑山宗大委員、小島美子委員を選任

#### (2) 令和5年度生涯学習課事業の取組み状況及び令和6年度の事業計画・方向性（案）

について

各係長から、係ごとに事業の取組み状況及び令和6年度の計画（案）等を説明

＜発言の内容＞

#### 【生涯学習推進事業】

委 員：今年度、妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」において、親子自然体験講座

が開催された。若い世代のかたから生涯学習に関心を持つてもらう良いきっかけになったと思う。来年度の計画・方向性（案）では、親子自然体験講座の記載がないようである。来年度は、実施する予定がないということか。

生涯学習課：親子自然体験講座は、来年度も実施する予定としている。親子自然体験講座以外においても、国立妙高青少年自然の家など妙高のフィールドを活用した各種講座を開催したいと考えている。

委 員：まなびの杜において、内容の良い講座が開催されているが参加人数の少ない講座もある。より多くのかたから参加いただけるよう、取組みが必要ではないか。

生涯学習課：内容により、参加者が少ない講座もある。市が持つ情報発信媒体を活用し、周知の強化に努めたい。

委 員：地域活動人材制度について、698件利用されているが、どの様な団体が利用しているものか。

生涯学習課：多くご利用いただいているのは、小学校の読み聞かせやクラブ活動の講師であり、こども園などにおいて、比較的新しい活動である人形劇が利用されている。利用されている団体からは、好評をいただいていると認識している。

#### 【「妙高市民の心」推進事業】

委 員：あいさつ運動などに多くの事業所や団体から、ご協力いただいている。一部の事業所や地域では、自分たちの事業として取組みされているようであり、今後も同様に事業を実施していく予定か。

生涯学習課：事業開始から18年が経過し、市民活動として定着している感がある。今後の事業の方向性について、「妙高市民の心」推進協議会委員と相談、協議している。

委 員：事業に協力いただける事業所は、拡大する計画か。

生涯学習課：引き続き、協力いただける事業所の拡大に努めたい。

#### 【アートステージ妙高推進事業】

委 員：令和6年度の事業計画・方向性（案）に、合併20周年に向けた記念事業の企画調整とあるが、現時点では、どの様なイベントを考えているか。

生涯学習課：具体的な記念事業の内容は、今後決定するものである。なお、当市については、これまで東京藝術大学や自衛隊と連携した事業やイベントを実施してきた実績がある。色々な可能性を含め、検討していきたい。

委 員：四季彩芸術展について、絵画と写真が同一会場で展示されていた。出品者の高齢化により、出品される作品数が減ったことが理由と聞いた。出品作品を増やす取組みは、どの様か。

生涯学習課：今年度の出品については、絵画が減り、写真が増えた。また、以前から写真的展示スペースが狭いとのご意見をいただいた経緯もあり、同会場で展

示したところである。出品作品を増やす取組みとして、今まで以上に広く募集したいと考えている。

委 員：今年度の絵画の展示は、作品と作品の間隔が狭いと感じた。余裕を持った展示とならないか。

生涯学習課：絵画の間隔について、今後実行委員会のなかで検討したい。

委 員：文化系部活動の受け皿づくりについて、来年度の事業計画・方向性（案）に記載がない。スポーツ系部活動も含めて、今後の地域移行の計画は、どの様か。

生涯学習課：これまで、市教育委員会こども教育課において、国県の補助を活用し、休日における学校部活動の受け皿づくりに取組んできた。今年度の7月からは、月に一度の頻度で、学校の部活動ではなく、地域の活動に生徒を受け入れていただく取組みを展開してきた。スポーツ庁や文部科学省において、令和8年度から学校における休日部活動は実施しないとの方針が示されている。このため、当市においても段階的に休日における部活動を廃止する方向で、教育委員会全体として協議しているところ。令和6年度においては、現時点での案ではあるが、休日に地域で行う活動に参加いただける機会を生徒に提供するほか、そのコーディネートを実施したいと考えている。

#### 【妙高歴史遺産活用推進事業】

委 員：天神社の大スギの活用案は、どの様なものか。

生涯学習課：天神社の大スギをはじめ、周辺地域を一体的にガイドできる人材を育成したいと考えている。このガイドを核とし、散策会などの発展に期待しているところ。あわせて、地域の歴史、伝承の掘り起こしや再発見にも取組んでいきたい。

委 員：平丸スゲ細工の伝承に向け、どの様な取組みを考えているか。

生涯学習課：平丸地区のスゲ細工は、当市を代表する工芸品であると認識している。地域の作り手不足に伴い、現在はNPOの2名のかたが作製している。スゲ細工を後世に残すため、まずはスゲ細工を知ってもらうことが重要と考えている。そのうえで、興味や関心を持ったかたが作り手になるなど、継承に向けた取組みを検討したい。

委 員：現在の作り手の年齢構成は、どの様か。

生涯学習課：60歳代と40歳代のかたとなっている。

#### 【スポーツ施設整備事業】

委 員：スポーツ等合宿の郷づくり推進条例もあり、体育館を利用する人が増えている。近年の夏は暑く、利用者が熱中症になるのではないかと心配している。体育館への空調設備の設置を、検討する必要があるのではないか。

生涯学習課：体育館の暑さ対策を求めるご要望があることは、承知している。当市におい

ては、体育館が3施設あり、空調設備の設置には多額な工事費が必要になること、また設置後には高額の電気料の負担が生じることとなる。暑さ対策の必要性は承知しているものの、慎重な検討が必要と認識している。まずは、製氷機の設置など、出来る取組みから実施したいものである。

#### 7. その他

- ・事務局より、新図書館等複合施設の管理運営に関し、意見をいただきたい旨を説明。
- ・意見については、別途書面にて回答いただくよう依頼。

以 上

令和5年12月21日

上記相違ないことを確認する。

会議録署名委員

桑山 守大

小島 美子

## 令和5年度 第2回社会教育委員会議・公民館運営審議会 次第

期日：令和5年12月8日（金）午後2時00分～  
会場：新井総合コミュニティセンター 2階 大会議室

### 1. 開会

### 2. 議長あいさつ

### 3. 協議事項

(1) 会議録署名委員の選任について

(2) 令和5年度生涯学習課事業の取組み状況

及び令和6年度の事業計画・方向性（案）について

### 4. その他

### 5. 閉会

令和5年度社会教育委員名簿

(敬称略・五十音順)

氏 名	備 考
芦野昌代	NPO法人育児サークル天使のほほえみ
今井敦子	青少年図書選定委員会、文芸妙高編集委員会
岩浅賢治	妙高市地域づくり協議会
大西明	社会教育主事
桑山宗大	国立妙高青少年自然の家
小島美子	市民公募委員
後藤信哉	妙高市小中学校PTA連合会
鈴木幸江	男女共同参画審議会、日本語教室あいうえおスクール
古川郁	妙高文化振興事業団
古川守	市民公募委員
三井田芳郎	NPO法人スポーツクラブあらい
渡邊安奈	市民公募委員
渡辺修司	妙高市校長会
渡辺伸一	わくわくランドあらい運営委員会
渡辺昌子	元小学校長

妙高市教育委員会職員名簿

氏 名	役 職
塙田 賢	教育長
鴨井敏英	生涯学習課長
小林 豊	生涯学習課長補佐・図書館整備室長
上田 芳彰	生涯学習課 市史編さん準備室長
佐藤 慎	生涯学習課 文化振興係長
池田 清人	生涯学習課 スポーツ振興係長
保坂 尚忠	生涯学習課 生涯学習推進係長 (事務局)
福保 雄成	生涯学習課 生涯学習指導員 (事務局)

## 令和5年度 生涯学習課事業の取組み状況及び令和6年度の事業計画・方向性（案）

### 1 生涯を通じて学び、つなぎ、活かす人づくり

事業名称	事業の目的と概要	令和5年度の取組み状況	令和6年度の事業計画・方向性（案）
生涯学習推進事業 (5,653千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な地域の自然、環境、歴史、文化に加え、人権教育・ジェンダー平等など、SDGs の基本理念を踏まえた多様な学びの機会を提供する。</li> <li>○学びの成果を社会に活かす学びの循環と人材活用を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習指導員の配置（1名）</li> <li>○妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」の開催           <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本講座A B各コース6回開催（168人）</li> <li>・オンライン講座6回開催（11人）</li> <li>・指導者体験講座（自然環境分野）2回開催（6人）</li> <li>・出前講座 妙高高原地域2回開催（22人）</li> <li>・出前講座 妙高地域2回開催（11人）</li> <li>・大人の学び直し（リカレント）講座2回開催（9人）</li> <li>・親子自然体験講座2回開催（39人）</li> <li>・閉閉校式、オープencaléッジ2回開催</li> <li>・県内の各種講座情報を公開講座などで周知</li> </ul> </li> <li>○地域活動人材制度（10月末現在）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援コーディネーターと連携した学校教育への支援 登録支援人材数：365人 利用件数：698件（支援対象者数：21, 349人）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習指導員の配置（1人）</li> <li>○妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の主体的な学びの意欲をより喚起するため、身近な「地域資源」を活用するとともに「生活に即した」講座を開催</li> <li>・妙高にゆかりのある偉人や史跡を学ぶ講座を開催し、必要により市外で学ぶ講座を開催</li> <li>・「大人の学び直し」の視点で、就業や資格取得のきっかけとなるリカレント講座を開講</li> <li>・基本的な情報通信技術の取得や端末（タブレット、スマートフォンなど）操作を習得するための講座を開催</li> </ul> </li> <li>○地域活動人材制度           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援コーディネーターと連携した学校教育への支援</li> <li>・地域活動人材制度の町内会、地域活動団体などからの利用促進に向けた制度周知の強化</li> </ul> </li> </ul>
新図書館等複合施設整備事業 (981,809千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館をはじめ、子育て支援、生涯学習、市民交流の機能を備える新たな複合施設を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新図書館等複合施設整備の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得、物件補償の実施</li> <li>・建設工事の発注               <ul style="list-style-type: none"> <li>①建築工事 加賀田・山崎・野本特定共同企業体（契約額：16億5,000万円）</li> <li>②電気設備工事 西脇・東北新井電工・ホソノ特定共同企業体（契約額：2億5,300万円）</li> <li>③機械設備工事 雲田商会・新井設備工業所特定共同企業体（契約額：3億1,680万円）</li> </ul> </li> <li>・運営体制などに関する先進地視察調査（三条市、南魚沼、黒部市図書館）</li> <li>・施設の管理運営計画の作成</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・工程管理、事業費管理</li> <li>・備品類の購入</li> </ul> </li> <li>○管理運営体制           <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営計画や運営体制の説明会を実施。</li> <li>・新図書館のオープン及び図書館ボランティア育成などに向けた調査・研究の継続。</li> </ul> </li> </ul>
「妙高市民の心」推進事業 (785千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○雪国で培った「ゆずり合う心」や「助け合う心」など、妙高の地で育まれてきた心の文化を、家庭・地域・学校・事業所が一体となって継承し、深め、広めることで、魅力ある街づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○A L L 妙高あいさつ運動の実施（全国交通安全運動とのタイアップ） 「横断歩道は歩行者優先。お先にどうぞ！キャンペーン」 春：5月11日～20日・秋：9月21日～30日</li> <li>○A L L 妙高クリーンアップ運動の実施（春・秋）</li> <li>○普及啓発活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・「妙高市民の心」通信の発行（市報での掲載）</li> <li>・推進事業所の活動についてHPで紹介</li> <li>・作文、詩・手紙コンクール、優良事例の取組を募集</li> <li>・のぼり旗の作成、配布</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつ運動、クリーンアップ運動の実施</li> <li>○作文コンクール、優良事例募集、表彰</li> <li>○平成18年の事業開始から約18年が経過し、取組みが各団体、企業や学校などに浸透していることから、事業の今後の方向性などについて、「妙高市民の心」推進協議会と協議を実施</li> </ul>
わくわくキッズステージ管理運営事業 (36,868千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当市における青少年学習の基幹施設である「わくわくランドあらい」について、地域、有識者やボランティアの皆さんのが組織する「わくわくランドあらい運営委員会」が地域密着型の学習や体験を提供することで、地域教育力の向上を図る。</li> <li>○市民ボランティアの参画・運営により、多様な体験活動を通して子どもの生きる力や郷土愛を醸成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年学習施設「わくわくランドあらい」の管理運営</li> <li>○わくわくクラブ及びわくわく教室の開催</li> <li>○各種イベントの開催           <ul style="list-style-type: none"> <li>天文教室「春・夏の星座観察」、科学工作教室「風力発電模型作り」、サイエンスフェスティバル「光の化学 偏光の世界」、エコリサイクル工作「牛乳パックでフリスビー作り」など</li> </ul> </li> <li>※各取り組みについて、消毒や換気など基本的な感染症対策を講じたうえで実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年学習施設「わくわくランドあらい」の管理運営</li> <li>○指定管理者と連携した適切な施設管理</li> <li>○わくわくクラブ活動の実施</li> <li>○わくわく教室の開催</li> <li>○各種イベントの開催</li> <li>○関連団体（園、学校、理科教育センターなど）との連携</li> <li>○感染症の拡大状況を注視した施設運営</li> </ul>

## 2郷土愛と心の豊かさを育む文化のまちづくり

事業名称	事業の目的と概要	令和5年度の取組み状況	令和6年度の事業計画・方向性(案)
アートステージ妙高推進事業 (8,463千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民が身近な芸術文化に親しむことができる機会として、「妙高芸術祭」を開催する。</li> <li>○各団体のPRパンフレットを作成し、市民の芸術文化活動をサポートする。</li> <li>○優れた芸術文化に触れてもらう機会として、一流の音楽家によるコンサートやクリニックを開催する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○妙高芸術祭の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・四季彩芸術展 通常展：10/7～10/15、出品数：2部門計94点　来場者数：1,205人 秀作展：10/18～10/29、来場者数：11,448人</li> <li>・妙高市展 10/28～11/5、出品数：6部門計250点　来場者数：1,357</li> <li>・妙高市ジュニア芸術展 10/28日～11/5、出品数：3部門計1,576点　来場者数：2,443人</li> </ul> </li> <li>○東京藝術大学吹奏楽クリニックの開催 10月～12月、指導会：4回、成果発表コンサートの開催：12/24</li> <li>○秋の文化イベント一覧及び文化団体紹介パンフの刊行 13,000部発行、10/1全戸配布</li> <li>○文化大会出場激励金の交付 1名(全国吟詠剣詩舞コンクール東北大会) 5,000円</li> <li>○文化ホール開館40周年記念事業の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海上自衛隊横須賀音楽隊コンサート開催 9/10、来場者数：約1,000人</li> <li>・NHK公開収録番組「みんなDE どーもくん！」の誘致 10/8</li> <li>・文化ホール開館40周年記念音楽祭の開催補助～混声合唱組曲「白狐」初演ステージ～ 12/10</li> </ul> </li> <li>○休日の学校部活動の地域移行に向けた文化系部活動の受け皿づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○妙高芸術祭や東京藝術大学吹奏楽クリニック等の特色ある事として定着しているものについては、新たな創意工夫を行いながら継続的に実施していく。</li> <li>○合併20周年(R7年度)に向けて、記念事業の企画調整を進める。</li> </ul>
妙高歴史遺産活用推進事業 (2,878千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関川・関山・斐太の3地区において、「歴史文化保存活用計画」に基づくまちづくり事業を推進する。</li> <li>○市内に所在する歴史文化資源の価値や魅力を高め、市民から地域の宝として認知してもらうために、様々な刊行物を制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天神社の大スギ保存活用計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルティング業務委託(6/22～3/15)</li> <li>・策定委員会の開催(7/4・9/26・12/18)</li> </ul> </li> <li>○「斐太歴史の里の文化史」ジュニア普及絵本の編集 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本画家・川崎日香里氏への作画委託：40枚(5/30～3/15)</li> </ul> </li> <li>○「妙高市の文化財」(散策ガイドブック)の編集(R5～R6) ※R6に発行予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財台帳の点検　・仏像調査(8/31) ※R7に発行予定</li> </ul> </li> <li>○関川関所道の歴史館リニューアル基本計画の策定(R5～R6) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元検討会議の開催(8/10)</li> </ul> </li> <li>○宝蔵院御膳の活用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レシピ集の発行支援(4月～10月)</li> <li>・関温泉における商品化の支援(7月～11月にかけて6回の一般提供を実施)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個別の歴史文化保存活用計画が策定されている大字関川、関山地区、斐太地区において、計画に記載された事業を地元の関係団体と推進していく。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大字関川…関川関所のリニューアル基本計画の策定、道の歴史館特別展の開催、文化財看板の設置</li> <li>・関山地区…宝蔵院御膳の提供体制づくりの支援、旧関山宝蔵院庭園の修景植栽、宝蔵院歴史探訪マップの作成</li> <li>・斐太地区…『斐太歴史の里の文化史』ジュニア普及絵本の発行、里山景観の保全</li> </ul> </li> <li>○平丸スゲ細工の伝承に向けた後継者の育成を行う(地域のこし協力隊の活用)。</li> </ul>
市史編さん準備事業 (5,369千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民の郷土に対する誇りや愛着を醸成し、歴史や文化を次世代に伝えるために、妙高市史の編さんに着手する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市史編さん指導員の配置(2名)</li> <li>○市史編さん準備委員会の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱：5名(7/1)</li> <li>・準備委員会の開催(7/20・10/19・1/16)</li> </ul> </li> <li>○市史編さん計画案の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体構成、刊行数、刊行スケジュールなどを検討</li> </ul> </li> <li>○先進地視察 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡市歴史文書館(11/28)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市史編さん準備委員会から市史編さん委員会へ移行し、計画案の審議等を行う。</li> <li>○市史編さん専門委員会の委員選定の準備や、本格的な編さん作業に向けた専門家による予備調査を行う。</li> <li>○市内の全集落を対象とした聞き取り調査に着手する。</li> </ul>

### 3 地域に活力をもたらすスポーツの振興

事業名称	事業の目的と概要	令和5年度の取組み状況	令和6年度の事業計画・方向性（案）
生涯スポーツ推進体制整備事業 (4, 123千円)	○スポーツや運動に親しむきっかけづくりや働きかけを行う生涯スポーツの普及推進体制を整備し、市民のスポーツや運動の習慣化・定着化を図る。	<p>○各種事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員による市民のスポーツ活動や運動習慣の普及、促進（市民に対するスポーツ活動・運動習慣の定着や、各種事業への参加及び運営協力による市民スポーツの振興、活動方針に基づく主体的な活動の促進）</li> <li>・上越地区スポーツ推進委員総合研修会           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶前期：7/9 上越市（委員 10 名参加）</li> <li>▶後期：12/3 糸魚川市（委員 6 名参加）</li> </ul> </li> <li>・北陸地区スポーツ推進委員研修会           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶福井県敦賀市：7/1, 2（委員 7 名参加）</li> <li>▶新潟県スポーツ推進委員研修会               <ul style="list-style-type: none"> <li>▶佐渡市：9/30～10/1（委員 7 名参加）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・市スポーツ推進委員定例会           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶第1回：4/14（委員 27 名参加）</li> <li>▶実技研修会：7/29（委員 11 名参加） ※ボッチャ</li> <li>▶第2回：8/25（委員 17 名参加）</li> <li>▶第3回：11/14（委員 17 名参加）</li> </ul> </li> <li>・ボッチャ普及のための体験会やイベントの実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶放課後児童クラブでの体験会 5回開催               <ul style="list-style-type: none"> <li>8/18：60名参加 8/22：42名参加 8/23：82名参加</li> <li>8/24：75名参加 8/25：29名参加</li> </ul> </li> <li>▶出前講座等               <ul style="list-style-type: none"> <li>6/3：身体障がい者スポーツ交流会（37名ほか多数参加）</li> <li>7/6：妙高小学校 6年生 PTC（29名参加）</li> <li>11/19：市ボッチャ交流大会（47名参加）</li> <li>11/25：新井小学校 6年生体験会（25名参加）</li> <li>11/29：新井商工会議所体験会</li> </ul> </li> <li>・車いすバスケットボール体験会の開催               <ul style="list-style-type: none"> <li>▶10/9：21名参加 競技者 6名を講師に招聘（委員：10名参加）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<p>○スポーツ推進委員が主体となり、「ボッチャ」をはじめとするニュースポーツなどの普及を進めるとともに、研修会を通じてスポーツ推進委員としての資質の向上を図るなど、生涯スポーツを普及推進する体制を充実し、市民への運動・スポーツの機会の提供と、スポーツ実施率の向上に取り組む。</p> <p>○ボッチャ交流大会などのイベントの開催を通じて、障がい者スポーツに対する意識の醸成を図る。</p>
スポーツタウンづくり推進事業 (14, 563千円)	<p>○市民のスポーツ実施率の向上と運動習慣の定着に向け、ランニングやウォーキングを推進するとともに、各種教室の開催やジュニアスポーツクラブの運営により、市民が気軽にスポーツや運動に取り組める機会を提供する。</p> <p>○休日等の学校部活動の段階的な地域移行に対応するため、受け皿となる総合型地域スポーツクラブや各種競技団体等の指導体制の拡充を図る。</p> <p>○ボッチャの講演会及びミニ大会の開催により障がい者スポーツへの理解促進</p>	<p>○各種事業・委託事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブ等運営委託           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶NPO法人スポーツクラブあらい ジュニアスポーツクラブ 14種目 水泳教室 7種目 フィットネス教室 7種目</li> <li>▶(一社) 妙高高原さわやか協議会 ジュニアスポーツクラブ 2種目 スポーツ教室 2種目</li> <li>▶NPO法人ふるさとづくり妙高 ジュニアスポーツクラブ 5種目 スポーツ教室 4種目</li> </ul> </li> <li>・生涯スポーツ大会開催           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶第42回ファミリーソフトバレーボール大会（7/2） 9チーム 90名参加</li> </ul> </li> </ul>	<p>○ジュニアスポーツクラブや各種大会・教室を開催するほか、誰でも気軽に取り組める「ボッチャ」をはじめ、県の取り組みと連携する中で、個人単位での活動が可能なランニングやウォーキングの普及により、スポーツ活動と運動習慣の定着化を図る。</p> <p>○中学生の休日におけるスポーツ・文化活動を地域団体等で実施するための受け皿整備を推進する。</p> <p>○妙高市スポーツ協会などのスポーツ団体と連携し、ジュニアスポーツにおける指導者のスキルアップに取り組む。</p>

を図るとともに、共生社会の実現を目指す。	<p>►第38回ナイターソフトボール大会(7/22, 23) 8チーム 153名参加</p> <p>►第34回ナイターパパギャルボール大会(7/22, 23) 9チーム 183名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第54回越後妙高コシヒカリマラソン大会(10/22) 1,200名参加</li> <li>・体験会及び出前講座による「ポッチャ」の普及 ※詳細は前述のとおり</li> <li>・車いすバスケットボール体験会の開催 ※詳細は前述のとおり</li> <li>・スケートボード体験会の開催 ►9/30 初心者：10名参加 経験者：7名参加 国際スノーボード&amp;スケートボード専門学校への委託事業</li> <li>・市内事業所・地域対抗ウォーキングランキングイベントの開催 (新潟県「にいがたヘルス&amp;スポーツマイレージ事業」と連携) <ul style="list-style-type: none"> <li>►6/19～7/2 13チーム 53名参加</li> <li>►8/21～9/3 19チーム 77名参加</li> <li>►10/23～11/5 29チーム 100名参加</li> </ul> </li> <li>・健康ウォーキング教室等の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>[スポーツクラブあらい] <ul style="list-style-type: none"> <li>►4/22 33名参加 (5kmのウォーキングとヨガ)</li> <li>►8/25 19名参加 (3kmのウォーキングとヨガ)</li> </ul> </li> <li>[妙高高原さわやか協議会] <ul style="list-style-type: none"> <li>►6/13 12名参加 (草木の鑑賞をしながら約2時間のウォーキング)</li> </ul> </li> <li>[ふるさとづくり妙高] <ul style="list-style-type: none"> <li>►毎週金曜日 (ウォーキングとフィットネス)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・ジュニアスポーツ指導者の育成支援 (市スポーツ協会と連携して実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>►指導者研修会 (延べ43名参加) <ul style="list-style-type: none"> <li>9/26 新しい時代に向けたスポーツ</li> <li>10/11 スポーツにおけるウォーミングアップ講座</li> <li>10/26 ジュニア選手の目標設定 ※講師：直原教授（上越教育大学）</li> </ul> </li> <li>►競技種目別の指導資格取得支援 : 8名 (卓球2名、サッカー3名、水泳1名、バレー1名、野球1名)</li> </ul> </li> <li>・ラジオ体操の普及 (NPO法人スポーツクラブあらいと連携して実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>►実施団体登録数：49団体</li> <li>►指導員の派遣 : 延べ名 名に指導</li> <li>►ラジオ体操公認指導者講習会：3名参加</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【関連団体等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人スポーツクラブあらい</li> <li>・(一社)妙高高原さわやか協議会</li> <li>・NPO法人ふるさとづくり妙高</li> <li>・株式会社スポーツメディア</li> <li>・妙高市スポーツ協会</li> <li>・妙高市コミュニティスポーツ協議会</li> <li>・越後妙高コシヒカリマラソン大会実行委員会</li> <li>・妙高市スポーツ推進委員会連絡協議会</li> </ul>
----------------------	--

事業名称	事業の目的と概要	令和5年度の取組み状況	令和6年度の事業計画・方向性（案）
競技スポーツ推進事業 (1, 984千円)	○全国大会や世界大会へ出場する選手への支援のほか、各種大会の開催を支援し、競技スポーツの振興を図る。	<p>○各種事業・委託事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際大会、全国大会等参加選手への激励金交付とホームページへの掲載 激励金の支給に合わせて、市ホームページ「がんばれ！妙高のアスリートたち」に大会結果を掲載</li> <li>▶国際大会：1名 世界車いすBカーリング選手権大会 2023</li> <li>▶全国大会：30名</li> <li>・新潟県駅伝競走大会出場チームへの補助 (10/15 10位)</li> <li>・ジュニア競技大会の開催支援</li> <li>▶中学生硬式野球大会 (11/3, 4 8チーム)</li> </ul> <p>【関連団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妙高市陸上競技協会</li> <li>・中学生硬式野球大会森田カップ実行委員会</li> </ul>	○当市出身選手の大会の出場や成績を積極的に発信することにより、市民の競技スポーツに対する意識の高揚を図る。
スキーのまち妙高推進事業 (9, 986千円)	○ジュニアスキー育成団体の活動や競技会の開催を支援し、ジュニア選手の育成や底辺拡大を図るとともに、将来、全国や世界で活躍する選手の育成強化を図り、スキーを通じて妙高の魅力を全国に発信する。	<p>○各種事業・大会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスリート強化育成事業委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶委託先：妙高市ジュニアスキー育成連絡協議会</li> <li>▶指定選手：クロスカントリー 17名 (中学生 12名、小学生 5名) アルペン 11名 (中学生 10名、小学生 1名) ジャンプ・コンバインド 8名 (中学生 3名、小学生 5名)</li> </ul> </li> <li>・ジュニアスキー育成団体補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶妙高高原ジュニアスキー育成会 (6/20 交付決定)</li> <li>▶妙高ジュニアスキー育成会 (6/20 交付決定)</li> <li>・妙高サマージャンプ大会開催 (負担金) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶9/3 105名参加</li> </ul> </li> <li>・国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会県予選会等開催 (負担金) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶1/16～1/19 (予定)</li> </ul> </li> <li>・信越学童親善スキー大会開催 (負担金) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶2/16 (予定)</li> </ul> </li> <li>・ジュニア育成大会の開催支援 (補助金交付) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶赤倉観光リゾートカップ Mt. Myoko ジュニア GSL 大会 (3月上旬予定)</li> <li>▶妙高スピードクロスカントリースキー競技大会 (2月中旬予定)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>【関連団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妙高市ジュニアスキー育成連絡協議会</li> <li>・妙高高原ジュニアスキー育成会</li> <li>・妙高ジュニアスキー育成会</li> <li>・妙高サマージャンプ大会実行委員会</li> <li>・(公財) 新潟県スキー連盟</li> <li>・信越学童親善スキー大会実行委員会</li> <li>・(公財) 新潟県スキー連盟上越協議会</li> <li>・妙高スピードクロスカントリースキー競技大会実行委員会</li> </ul>	<p>○過去の育成選手の実績等を分析するとともに、指導体制等、先進事例を引き続き調査し、今後の持続可能な競技スキーのあり方を研究する。</p> <p>○競技力向上や指導体制に対し支援するとともに、地元のスキー育成会と連携し、全国や世界で活躍するスキーアスリートを育成し、競技スキーの強化、振興を図る。</p> <p>○当市（出身含む）選手の活躍などスキー、スノーボード等ウインターバークの魅力発信により、競技人口の底辺拡大を図る。</p>

事業名称	事業の目的と概要	令和5年度の取組み状況	令和6年度の事業計画・方向性（案）
スポーツ施設整備事業 (181,800千円)	<p>○利用者が安全で快適にスポーツ活動や運動を行うことができる環境を提供するため、施設の整備計画に基づく整備・改修を進める。</p>	<p>○設計委託 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新井グリーンスポーツセンター改修工事設計委託 [6/15 発注 9/5 完了]</li> <li>・妙高高原スポーツ公園野球場本部棟等改修工事設計委託 [7/20 発注 11/16 完了]</li> </ul> <p>○改修工事 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妙高高原スポーツ公園野球場改修工事 [工期：5/20～1/16 250日間] ※日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金を活用</li> <li>・新井グリーンスポーツセンターアリーナ改修工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶建築工事 [工期：10/30～2/26 120日間]</li> <li>▶電気設備工事 [工期：10/27～2/23 120日間]</li> </ul> ※特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用 </li> <li>・新井総合公園高圧受電設備改修工事 [工期：9/19～1/16 120日間]</li> <li>・妙高ふれあいパーク高圧受電設備改修工事 [工期：9/12～3/29 200日間]</li> <li>・水夢ランドあらいガス緊急遮断弁更新工事 [12月発注予定]</li> </ul>	<p>○適切な施設・設備等の維持管理に努めるとともに、計画的な修繕や機能向上、改修等を行う。</p> <p>○設計委託（調整中）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妙高高原スポーツ公園野球場バックスクリーン等改修工事設計委託</li> <li>・新井総合公園トイレ洋式化工事設計委託</li> </ul> <p>○改修工事（調整中）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・池の平スポーツ広場ナイター設備設置工事</li> <li>・妙高市総合体育館駐車場区画線設置工事</li> <li>・新井総合公園野球場ナイター設備LED化工事</li> <li>・妙高ふれあいパーク1階フロア床張替工事</li> <li>・妙高ふれあいパーク高圧受電設備改修工事</li> <li>・杉野沢トレーニングセンターLED化工事</li> </ul> <p>○備品購入（調整中）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館製氷機購入（3台）</li> </ul>